

猛毒「ヒョウモンダコ」に注意！！

令和3年4月28日、南島原市内でヒョウモンダコが確認されました。
ヒョウモンダコは、沿岸の岩礁帯に生息し、唾液にフグの毒と同じテトロドトキシンという猛毒を持っています。噛まれたり食べたりすると呼吸困難などの症状を引き起こし、死亡する場合があります。
漁業やレジャーで海に入る場合は十分に注意してください。

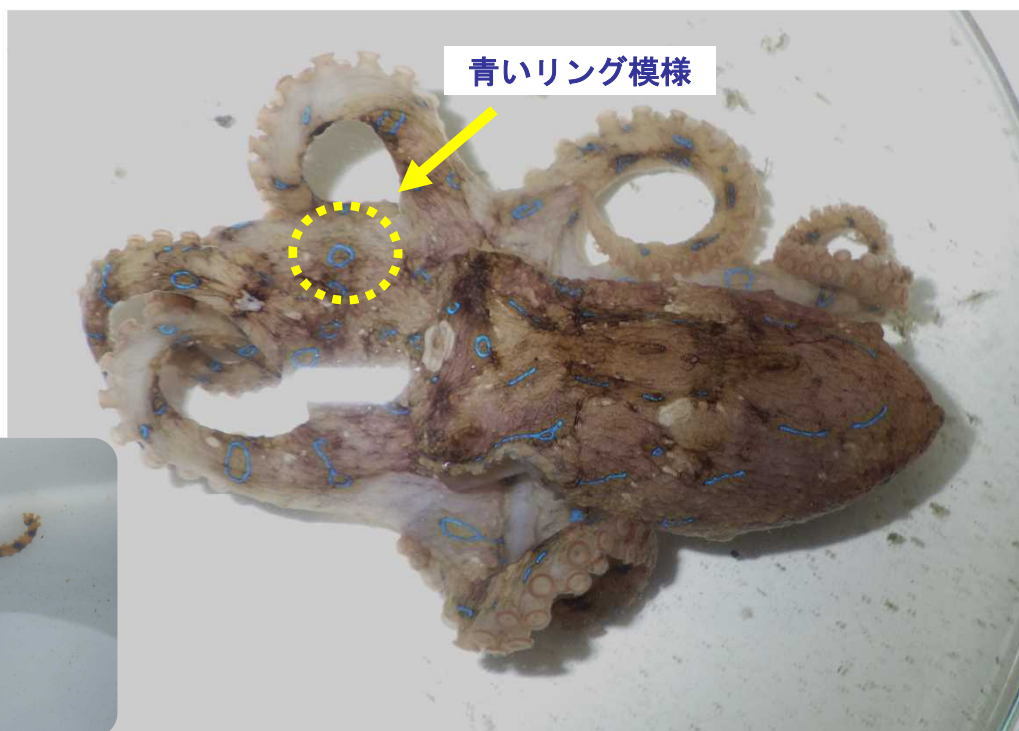
絶対に触れたり、食べたりしないでください。

「ヒョウモンダコ」

特 徴：全長 10 cm 程度
刺激を受けると全身に青いリング模様が現れます。



興奮していないときは青いリング模様はほとんど見えません



～確認情報がありましたら、下記までご連絡をお願いします。～
県南水産業普及指導センター（TEL0957-64-0487）